

農業集落排水事業について

質問 集落排水事業の目的は。

答弁 農業集落排水事業は、「農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設の整備により、農業用排水の水質の汚濁を防止し、農村地域の健全な水環境に資するとともに、農村の基礎的な生活環境の向上を図ること」を目的とした事業でございます。



駒崎・井沼処理施設

質問 集落排水事業の実施されている地域は。

答弁 蓮田市では「上平野地区」「高虫地区」「駒崎・井沼地区」「根金・貝塚地区」の4地区で事業を実施しております。

質問 各集落排水の利用状況については。

答弁 令和3年9月末日現在の処理区域内の供用人口は、上平野地区が672人、高虫地区が736人、駒崎・井沼地区が1,040人、根金・貝塚地区が889人で合計3,337人でございます。

令和3年9月末日現在の接続人口は、上平野地区が645人、高虫地区が633人、駒崎・井沼地区が903人、根金・貝塚地区が587人で、合計2,768人です。

令和3年9月末日現在の接続率は、上平野地区が95.5%、高虫地区が81.0%、駒崎・井沼地区が84.8%、根金・貝塚地区が65.5%で、全体では80.9%です。

質問 各施設の接続率向上対策は。

答弁 公共下水道事業につきましては、下水道法によって「供用が開始された場合においては、遅滞なく接続すること」が規定されており、接続を義務付けられているものでございますが、農業集落排水事業は、法令によって接続が義務付けられているものではないため、接続の勧奨も難しい面がございます。

しかしながら、健全な事業運営の観点から考えますと、接続率の向上は重要な課題でございますので、窓口等のご案内や、リーフレットの配布などを行いながら、地元の維持管理組合の皆様のご協力もいただき、可能な限り接続を働きかけて参りたいと考えております。

質問 各施設の現状と課題は。

答弁 各施設共通の課題と致しましては、施設の老朽化とそれに伴う維持管理費用の負担です。処理場の各種機器やマンホールポンプなどにつきましては、必要に応じて毎年修繕や交換等の対応をしておりますが、計測設備は10年、ポンプ設備は15年など、それぞれ定められている法定耐用年数を過ぎている設備もあり、これらに必要な予算は今後更に増大していくと思われまますので、事業の大きな課題と考えております。

質問 維持管理費用は。

答弁 農業集落排水事業の維持管理等に要している費用につきまして、令和2年度決算値では、収益的支出全体で税込み約164,500千円、令和元年度決算値では、税込み約164,900千円でございます。なお、このうち処理場の汚泥処理に要した費用は、令和2年度決算値で11,272,800円でございます。

質問 井沼地区未整備箇所の取り組みは。

答弁 井沼地区の残りの部分につきましては、閩戸地区の一部を合わせた約29.8ヘクタールが農業集落排水事業の整備を検討している区域となっております。しかしながら、農業集落排水事業の重要な要件となる「農家率」が2割を下回っておりまして、農業集落排水事業の事業目的との関係から、事業化が厳しい要因となっております。

こちらの区域の排水処理につきましては、今後他の手法も含めた中でより効率的で効果的な処理方法を検討してまいります。

市民クラブ 蓮田市議会報告



会派代表

菊池 よしひと はた たくにお 木佐木 てるお

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

— 新年のご挨拶 —

明けましておめでとうございます。

日頃より私たち市民クラブの活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスに対する感染症対策やワクチン接種に関する議案を多く審議してまいりました。市民の方々よりいただいた声を市民クラブ一丸となって市政に伝えてまいりました。そんな中、4月2日には蓮田駅西口行政センター（プレックス蓮田）がオープンし、多くの方にご利用いただいております。また夏には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、多くの日本人選手の活躍に感動を覚えました。

私たちは、令和4年も引き続き、新型コロナウイルス感染症対応、子育て環境や高齢者・障がい者福祉の充実、生活産業基盤の整備、市民協働の推進、防災・減災対策など多くの課題に全力で取り組んでまいります。市民のみなさまの声を力に変え活動してまいりますので、本年もよろしく申し上げます。

市民クラブ議員一同

※公職選挙法第147条の2により、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類する挨拶状を出すことは禁止されていることから、個別の年賀状での挨拶は控えさせていただいておりますので、御了承ください。

report.1 令和3年12月蓮田市議会定例会 議案報告

件名及び議決結果については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[議決結果](#)でご覧になれます。

中野市長から令和3年12月定例会に提出された第68号から第91号議案（計24議案）については、審議され、全て可決・同意されました。その内容について主なものをご紹介します。

蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（令和4年4月1日施行）

- 国民健康保険税の未就学児に係る均等割額を2分の1とする。

令和3年度蓮田市一般会計補正予算（第6号～第9号）

歳出の主なものは次のとおりです。

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業（3回目接種）（334,508千円）
- 蓮田中央小学校校舎増築工事設計業務委託（教室の増設）（31,000千円）
- 子育て世帯への臨時特別給付金事業（現金5万円を2回給付）（合計853,398千円）
- 水稲経営次期作支援事業（7,500千円）
米価下落の影響を受けた農業者に対し、主食用米作付面積1,000㎡当たり3,500円を交付。